**放課後等デイサービス　すかい　支援プログラム**

2024年9月　初版

**支援方針**

**・障害のある子ども一人ひとりに合わせて必要な支援を提供**

**・子どもの発達に応じて必要となる「基本的な日常生活での動作や自立生活」を支援する**

**・子ども自らが、遊びや練習といった様々な活動を選んだり、決めたりして取り組むような経験を積んでいくために、事業所は多彩な活動プログラムを用意する。**

**・支援プログラムは、個別支援計画書と関連付けることで、総合的な支援と支援内容の見える化を図り、支援の質の向上に努める**

**本人支援**

（1）健康・生活

　※　健康状態の維持・改善・生活リズムや生活習慣の形成、基本的生活スキルの獲得の支援

　　　　　　　ポイント①：1人1人の児童が健やかな身体と心を持ち、日常生活を自立して送る

ことが出来るようにする。

【すかいの具体的支援例】

　（1）日常の役割分担と役割への気づき：おやつや昼食時のお手伝い

　（2）規則正しい生活習慣：手洗いと検温の励行・咀嚼（モグモグ）の実行

　（3）連絡帳や水筒などは自分のカバンから自分で出し入れする（繰り返し）

　（4）脱いだ靴を自分で下駄箱に置く（自分で靴を履く）

　（5）水分補給を自分で意識づける

（2）運動・感覚

　※　運動能力や感覚統合の支援

ポイント①：感覚調整や運動能力の向上を図り、日常生活や学習活動における支障を

軽減し、自己肯定感や自己効力感を高める。

　　　ポイント②：「感覚」「微細運動」「粗大運動」に分類して考えることで児童の困り感を抱える理由を正確に把握できる。

【すかいの具体的支援例】

　　　　　（1）あらかじめ次の行動を理解し、安全な行動につなげる

　　　　　（2）マラソンや公園の遊具を使いこなし楽しく過ごし運動機能の向上に努める

　　　　　（3）緊張により力が入りすぎるので、リラックス状態に努める

　　　　　（4）バランスボールやトランポリンで姿勢保持

　　　　　（5）マイペース過ぎる児童にはスケジュールを決めて自らが行動できるように

サポート

（3）認知・行動

認知機能の向上や適切な行動の獲得の支援

　　　ポイント①：発達レベルに応じた教科学習の支援、認知のに対する

予防（誤学習）と状況に応じた適切な行動への対応力を培う。

【すかいの具体的支援例】

　　　　　　　　　（1）1文字、1数字を丁寧に書く

　　　　　　　　　（2）ひらがな、数字は積み木やかるたを使って遊びの中で学ぶ

　　　　　　　　　（3）レベルにあった絵本を共に読んで聞いて楽しく字を覚える

　　　　　　　　　（4）楽しく色塗り（塗り絵）して色彩感覚を察知する

　　　　　　　　　（5）知りたい事、興味のある事を質問でき、行動できるようにサポート

　　　　　　　　　（6）アニメのＤＶＤを見て、楽しく想像が広がるようにする

　　　　　　　　　（7）マーカーやサインペンなど文房具を丁寧に扱えるようにする

　　　　　　　　　（8）苦手意識の学習にしっかり取り組めるように楽しみながら勉強できるように

　　　　　　　　　　　サポート

　　　　　　　　　（9）学習する時は集中できるように環境を整える

　　　　　　　　 （10）ブロック遊びで創造力を育む

（4）言語・コミュニケーション

　　　言語能力の向上やコミュニケーションスキルへの支援

　　　ポイント①：適切なコミュニケーション能力の獲得や自己表現力の向上を図り、社会生活における関係性やコミュニケーション能力を高める。

読み書きの苦手な児童に対してのサポート。

【すかいの具体的支援例】

　　　　　　　　　（1）言葉使いを振り返る（夢中に遊ぶ中で言葉使いが乱暴になってしまう）

　　　　　　　　　（2）良い事・悪い事の振り返りをする

　　　　　　　　　（3）表情やアイコンタクトを取りながらコミュニケーション力につなげる

　　　　　　　　　（4）本人の今したい事を察知して、友達と楽しく関われるようにする

　　　　　　　　　（5）筆談の中から言語が豊富に生まれるのでしっかり寄り添い本人が満足できるコミュニケーションをサポートする

　　　　　　　　　（6）会話の中から言葉数を増やすことで意思疎通を図る

　　　　　　　　　（7）自己中心から相手の気持ちを思いやれるようにする

　　　　　　　　　（8）「すかい」の野菜栽培を通して、友達の輪を広げる

（5）人間関係・社会性

　　　他者との関りの中での社会性の発達と集団活動や社会参加の支援

　　　ポイント①：集団活動でのルールに合わせた行動等や社会参加の経験を通じて他者との関係や社会性の向上を図り、社会生活における適応力を養う。

【すかいの具体的支援例】

　　　　　（1）ルールや約束事を理解し、順番を待てるようにする

　　　　　（2）良い面（人なつっこさ）を伸ばし友達と遊びを工夫し、1対1の関係から

幅広い友達関係を構築する

(3) 自己中心から脱却して、友達の気持ちになって行動する

　　　　　　　　　 （4）本人が友達と共有できるように、したい事、やりたい事を考える

　　　　　　　　　 （5）自分の思いで過ごす子らに、周囲の状況を把握（気づき）して、友達や人と

関わり社会性を育めるように支援する（周囲の動きに興味を持つ）

　　　　　　　　　 （6）集団の中で自分の感情のコントロールができ、自信につなげるように

　　　　　　　　　　　　声掛けをする

　　　　　　　　　 （7）友達との関り、共有を自らリーダーとして発信できることに挑戦

**家族支援**

〇　子どもの成長・発達の基盤となる親子関係や家庭生活を安定・充実させる観点から

家族支援を行う

【すかいの具体的支援例】

（1）送迎時には当日の様子を報告して、常に相談しやすい環境を作る

（2）家族の子育てに関する困りごと、悩み事に対する相談援助をする

（3）6ヶ月毎（新規は3ヶ月後）の個別支援計画書見直し時期の

モニタリングで保護者と懇談をする

（4）長期休暇や放課後など保護者のレスパイトの預かり対応をする

（5）相談支援事業所や学校との連携を密にして家族支援をする

**移行支援**

　　〇　子どもの将来的な社会への移行に向けた支援の充実、地域社会への参加に係る支援を行う

【すかいの具体的支援例】

（1）高校卒業後の事業所等への進路に応じた支援をする

（2）相談支援事業所や進路先との連携を密にして対応に応じる

**地域支援・地域連携**

　　〇　子どもやその家族の生活に関わる地域資源との連携した取組をする

個別支援計画の対象である子ども・家庭への支援に係る取組を記載する

　　 　【すかいの具体的支援例】

子どもが好んで散策する児童公園、博物館、図書館、ショッピングモールなどへの関りの

中で、一般常識を学んだり、地域の人々と関わりながら、地域の生活を学ぶ

**【当事業所の基本情報】**

　　①　事業所名：労働者協同組合労協センター事業団　放課後等デイサービス　すかい

　　②　作成年月日：2024年9月18日

　③　事業所理念：

障がいのある児童と家族が安心して通所でき、児童が楽しく健康に留意して過ごせる場所と利用者のニーズに合った様々なサービスを提供します。また、日々のかかわりの中で集団生活に慣れ、身辺自立を促す活動などを積極的に盛り込み、成人に至り社会へ出る際、少しでもストレスを軽減できるような経験の積み重ねとなるように、個々の障がいの特性に合わせて無理なく安心・安全に取り組み、遊びや集団の中での対人関係で楽しい経験を積み重ね、喜びや楽しみを少しでも多く感じられるような関わりを行います。

　　　　④　支援方針：上記に記載

　　　　⑤　営業時間：9時から18時

　　　　　　サービス提供時間：平　　日　15時から18時　延長時間（支援前2時間の延長あり）

　　　　　　　　　　　　　　　長期休暇　10時から15時　延長時間（支援後2時間の延長あり）

　　　　⑥　送迎実施：あり

　　　　⑦　支援内容と5領域の関連性

　　　　　　　　個別支援計画書に領域ごとの欄を設け、関連する支援内容を記載している

　　　　⑧　職員の質の向上に資する取り組み

　　　　　　　　一般研修・虐待防止委員会（研修）・身体拘束適正化委員会（研修）年2回以上実施

防災訓練（火災・地震・防犯）年3回実施

　　　　⑨　「すかい」の主な行事

　　　　　　　　四季折々の野菜の栽培と収穫

　　　　　　　　初詣、夏休み行事、手作りクッキング、ハロウイン、クリスマス会、誕生日会など

以上